

9/8 第5回 アカペリンピックin豊岡

FM
ジャングル賞
受賞♪

第5回アカペリンピックin豊岡に出場しました。映画「天使にラブ・ソングを…2」で使われた曲「Oh, Happy Day」を熱唱し、「FMジャングル賞」を受賞しました。

15人全員が揃って練習する機会は少なかったのですが、大会ではメンバーの気持ちがひとつになり、日ごろの成果を披露することができました。

Tia'sあみごすの活動に興味がある方は、ぜひご参加ください。新メンバー、大歓迎で～す(^ ^)



大会前の練習!!

うれしいなあ♪



一生懸命、歌いました!!

9/21 Welcome Party



ニューフェイスを歓迎するパーティーを開催しました。
親しみを感じ、お互いの情報を交換、
新しい環境や生活習慣に少しでも早く慣れるよう
楽しみながら自己紹介ビンゴゲームをしました。



Let's start♪



What is your name?

これからもよろしくね!



6/26 竹野海岸清掃活動

韓国・南ソウル大学の学生が海洋ゴミを通して環境問題を考えるために来日、鳥取大学、地域住民、協会会員が協力して、竹野海岸のゴミを回収しました。



7/28-7/29 コウノトリ但馬空港フェスティバル'07

コウノトリ但馬空港フェスティバル'07に参加し、国際交流協会の活動PRをしました。



Summer Festivals

日高夏祭りパレード参加

7/23

いろいろな国の民族衣装を着て、「日高夏祭りパレード」に参加しました。



豊岡おどり参加

8/1

「豊岡おどり」に協会連として参加しました。ベテランも、初めて豊岡おどりに参加したひとにも元気に、楽しく、清々しい汗を流すことができました。参加者からは「楽しかった♪また来年もおどりたい」という声がありました。



外国語講座

夏休み子ども英会話教室

7/31▶8/28

豊岡支部と日高支部で夏休み子ども英会話教室を開催しました。楽しく勉強が出来たかな?



英会話&中国語クラス

豊岡支部(9/10~)、日高支部(9/4~)、出石支部(9/22~)で英会話と中国語のクラスを開催しました。



●中国語初級クラス



●英会話初級クラス

8/4 Let's play together ~世界のあそび~ アメリカ編

アメリカ出身のグレイソンをゲストに迎え、「Red Light or Blue Light」、「Mr. Fox, what time is it now?」、「フリスビー」を紹介しました。はじめは恥ずかしそうにしていた子どもたちも、しだいに緊張がほぐれ、楽しそうにゲームに集中していました。

●Green Light!!



●ゲームの説明

●今回教わった遊び

Red Light or Blue Light

まず、子どもたちは「色」を覚えます。そして、「ゴー(行く)」と「ストップ(止まれ)」を覚えます。これらの言葉を覚えたらゲームがスタートします。鬼が「グリーンライト」または「レッドライト」と号令をかけるので、その号令に従って前に進んだり止まったりします。

Mr. Fox, what time is it now?

子どもたちは狼に「Mr. Fox what time is it now?」と聞きます。狼は「One o'clock」とか「Five o'clock」とか「Dinner time」といいます。子どもたちは狼が「Dinner time」と言ったら逃げます。狼に捕まって食べられないように逃げましょう。

Tia日本語教室

レベル確認テスト&ウエルカムパーティー 8/25



●これから一緒に楽しく勉強しましょうね!!



●よろしくお願ひします♪

日本語の勉強を希望する外国人のレベル確認を行いました。レベルに合わせた筆記試験や日本語の会話力を確認するインタビューも行いました。テストの後は、楽しいパーティーで交流を深めました。

平成19年度 日本語教育アドバイザー派遣事業 10/21

(財)兵庫県国際交流協会から講師を招き、Tia日本語教室のボランティアスタッフのための勉強会を開催しました。内容は、「受身、使役、尊敬の導入例」を中心とし、授業をより円滑に進めるためのテクニックを学びました。

●まず、自己紹介



●意見発表



9/24 第6回 但馬国際運動会

第6回但馬国際運動会が但馬ドームで開催されました。但馬在住の中国、ニュージーランド、アメリカ、フィリピン、オーストラリア出身の外国人と日本人、500人以上の参加がありました。運動会では、交流を深め、楽しい1日を過ごすことができました。



Uchi-Komari

Uchi-Komari



どっちがたくさん入っているかな?!



思い出に残った韓国交流

寺坂小学校6年生 久木田 知矢



●韓国で出会った友だちと(写真右から三人目:久木田君)

ぼくたち16名は国際交流使節団として、日本に一番近い国、韓国に行ってきました。海外に行ったのは初めてで、とてもドキドキしていました。バスと飛行機を乗り継ぎ韓国に着きました。夜には、慶州市主催の歓迎会に招待いただき、夕食をごちそうになりました。本場のキムチは、舌がひりひりするほど辛くて、ぼくにとっては食べるのがとても大変でした。



●出発式



●行ってきま〜す♪

次の日には、東川初等学校のみなさんと交流会をしました。練習した演技を披露しました。東川初等学校の人たちは、ぼくたちに手をつないできたり、話しかけてきたりして、積極的にやさしかったです。交流会も終わり児童の家にホームステイに行きました。言葉が通じずジェスチャーで理解してもらいました。ホームステイの方に博物館に連れて行ってもらい、社会で習った古墳を見ました。「すしを食べに行こうか」と言われ、食べに行くとホームステイの人は、唐辛子のいっぱい入ったキムチをたくさん食べていたので、慣れておられるなと思いました。



●日本のおどりを披露



●韓国の友だち!!

楽しかったホームステイも終わりついにお別れです。お父さんにバックを下まで持ってもらいました。とても短い時間だったのに、家族のように親しく接していただきました。もう一泊したいなという気持ちでいっぱいでした。新幹線でソウルに行きました。おどろいたことに時速約300キロで走っていました。ソウル市内は、大都会で、見上げるような高いビルが何本も建っていました。そして、市内の見学に行きました。慶州市の町と比べると、建物の色はさまざまでした。

最終日、有名な南大門や北朝鮮が見える鰲頭山統一展望台に行きました。そして、店に行ってピビンバを食べました。ついに韓国とお別れです。帰国後この旅を思うと、言葉の通じない国でも心で通じることができるのだということを感じました。



焼肉、おいしいね♪

ソウル市内でショッピング

この三泊四日でたくさんのことを学びました。何よりも勉強になったことは、韓国という国の文化にふれたことです。南大門一つ一つに工夫がほどこされていました。日本と比べると色鮮やかで感動しました。また、韓国の方々と友達になり、ホームステイの方に韓国の遊びを教してもらいました。名所にも連れて行っていただきました。韓国は、素晴らしい所ばかりでした。韓国の土産に韓国海苔をたくさん買いました。行く前は、最初三泊四日の韓国交流はどうなるのが不安でしたが、交流をしていくうちにその不安も消え、みなさんと仲良くなることができました。この交流は一生の思い出になりました。こんな韓国にまた家族全員で行きたいです。

楽しかったね!!



ウィットマン中学校との交流記(旅行冊子の反省ページから抜粋)

みんなで記念撮影♪



出石中学校3年生 上杉 宗一郎

この6日間は僕にとって、とても思い出深い体験でした。この事業に参加するかしないかを申し込む前、結構悩みました。特に日本を離れるということに関して、今まで一度も外国に行ったことがなかったので、自分の国を離れることにとっても不安を感じていました。

でも、実際にシアトルに行って、アメリカという国の素晴らしさが分かりました。アメリカの人はみんなとても優しく心が広いことや日本に比べて自由なことなど、アメリカについていろいろ再認識しました。初めてアメリカに行って、今まで僕が想像していたアメリカと実際のアメリカはかなり違っていることが分かりました。今では、むしろもっとアメリカにいたいという思いがかなり強いです。今回の事業では、いつもの生活よりも頭も使い、普段できないような体験をし、とても自分にプラスになったと思います。最高でした!!

ティータイム!!



これからも仲良くしよう!!



よろしく♪

授業に参加



楽しいね♪



出石中学校3年生 西山 斐

初めて日本を出て、言葉が違う知らない人ばかりの世界で約1週間過ごしていけるのが不安でした。でも、たくさんのひとのおかげでとても楽しく過ごすことができました。ホームステイ先の家族の方も、とても親切で快く私を迎えてくれ、とても嬉しかったです。多少の生活習慣や食文化の違いはありましたが、それもまたおもしろかったです。伝えたいことを理解しあうには時間がかかることもありました。単語や身振り手振りで表現すればなんとか伝わって、相手が理解してくれたときの達成感は自信になりました。

この体験を通じて、たくさんのことを学び、二度とできないであろう貴重な経験をすることができました。どんな世界に行っても、どんなに言葉が違って、みんな人間。伝えたいという気持ちさえあれば、何とかなるんだなと思いました。私がこの体験をするにあたって、たくさんの方の協力があったからこそできたんだと思います。私の家族をはじめ、先生、友だち…。そして、何よりホームステイ先の家族に感謝したいです。

モンゴル国の小・中学生8名とモンゴル・豊岡シルクロード友好協会の理事及び科学アカデミー付属生物生態学研究所研究員の4名が来豊しました。地区のまつりに参加したり、学校などを訪問しました。短い期間でしたが、日本の生活を体験し、多くの地域の方々との交流を深めました。



10月6日～10月7日

日本・モンゴル民族博物館を見学しました。ハッピを着て、市内の秋祭りに参加しました。研修生一行は、市内10家庭にホームステイし、日本の文化に触れました。



●ハッピ、似合うでしょ♪

●地元のひとと一緒に「おみこし、ワッショイ」



10月12日

竹野スノーケルセンターへ行きました。初めての海でスノーケリングを体験しました。海の中の生き物の様子、環境などを学習しました。



●浮いている～



●海の中には、何がいるのかな?!



10月8日

コウノトリ文化館を見学しました。コウノトリ野生復帰の取り組みやコウノトリの生態などを学習した後、コウノトリの絵を描きました。その絵は、コウノトリ文化館に展示され、研修生は大変感激していました。



●コウノトリになった気分♪



●コウノトリ文化館の前で



10月13日



屋形船で円山川下りを楽しみ、城崎マリンワールドなども見学しました。



●イルカさん、サンバイノ♪



10月9日～10月11日

合橋小学校、資母小学校、日高小学校、中筋小学校でモンゴルの歌や舞踊を披露するなど、市内の子どもたちとの交流を楽しみました。また、但東中学校では、1日授業体験を行い、習字、美術、部活に参加、みんなと一緒に給食を食べるなど、日本の中学校体験は有意義なものになりました。



●はじめまして(^^)



おはようございます



●初めての給食!!



10月14日～10月15日

民族衣装を着て、但東いろいろりフェスタに参加しました。また、研修生一行は「ありがとうパーティー」に参加、11日間の豊岡での充実した滞在を振り返りました。15日、午前10時に但東総合支所を出発、豊岡でのすばらしい思い出とともに、無事モンゴルへ帰りました。



●みなさん、パイルララ♪(ありがとう)

International Cooking Class 9/29

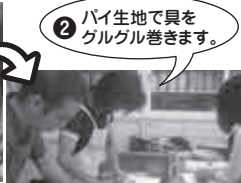
オーストラリア出身のタニア(豊岡市在住)をゲストに迎え、「Sausage Roll」を作りました。作り方も簡単で、おいしいので、パーティーに招待されたり、パーティーを主催するときに、知っておくと便利な1品です。



みんなで記念撮影!



① 材料を混ぜ、具を作ります。



② バイ生地を具をグルグル巻きます。



③ 上手に巻けました!!



④ 均等にカットします。



おいしそうに焼きました!



世界探検セミナー

ニュージーランド編 10/27

ニュージーランド出身のペリーヌ(豊岡市在住)をゲストに迎え、私たちの知らないニュージーランドの歴史や習慣について探検しました。英語、マウイ語に加え、去年からニュージーランド手話が公用語に加えられたことや自然の豊かさなどを改めて知る機会になりました。ペリーヌの手作りのお菓子もあり、なごやかなセミナーになりました。

●きれいですねえ♪



ニュージーランドのお菓子を作りました。どうぞ♪



Others!!

8/24 8/29 モンゴル訪問

モンゴル・豊岡シルクロード友好協会の新事務所看板

今年2月、「ナイラムダルメダル(友好勲章)」を受賞した奥田清喜豊岡市副市長がモンゴル・豊岡シルクロード友好協会の招待を受け、モンゴルを訪問しました。また、同時期、「日本航空チャーター便で行く大モンゴル6日間の旅(協会後援事業)」が開催され、但東支部からも多くの協会員が参加し、モンゴルで楽しいひと時を過ごしました。

●日本のおもちゃをプレゼント



●ジュースで乾杯♪ (新事務所開設記念)

9/22 9/24 スペイン・アリカンテ市 日本人会会長 藤岡俊郎氏来豊



●久しぶりでですね♪ (写真前列左から三人目 藤岡氏)

スペイン・アリカンテ市 日本人会 会長 藤岡俊郎氏が4年ぶりに来豊、3日間の滞在を楽しみました。スペイン鞆関連業協会を訪問したメンバーや姉妹都市交流の関係で交流を深めた仲間(有志)と会食をしました。また、コウノトリの放鳥セレモニーに参加し、コウノトリ野生復帰の現状を再確認しました。

9/16 9/18 慶州世界文化エキスポ2007訪問



出石支部有志が、韓国で開催された「慶州世界文化エキスポ2007」を参観しました。これまでにない大規模な取組みで、「千年の古都」慶尚北道慶州の新しいランドマーク・高さ82mの「慶州タワー」や公演展示施設の「エキスポ文化センター」などが目を引きました。また、



●慶州タワー



●統一展望台からの眺め

●金副市長と記念撮影(写真前列右)

7/14
7/15

The 4th Annual Tajima Ultimate Frisbee Tournament



●但馬代表「但馬牛チーム」

第4回但馬アルティメットfrisビー大会が開催されました。当日は、台風の影響で、大雨になりましたが、ケガもなく、無事に終了することができました。

8/2

緊急ガイドブック配布

新しい4人のALT(外国語指導助手)が豊岡市に着任しました。オリエンテーションでは、協会で作成した「緊急ガイドブック」を配布し、災害時の心構えや避難場所などを確認してもらうように指導しました。

英語版と中国語版がありますので、必要な方は事務局までご連絡ください。



●よく読んでおいてくださいね!!

9/1

アマンダ&ジェイソン結婚!!

豊岡に数年住んでいたアマンダとジェイソンが結婚しました。アメリカ・メリーランド州の景色のすばらしい丘で日本の雰囲気を感じながら結婚式が行われました。ゲストは日本の扇子で涼み、漢字で案内されたテーブルに座り、カクテルやオードブルの後にランチやダンスが続きました。その日の終わりは、プールパーティーで日本の料理が振舞われました。新しいカップルは、早朝の飛行機でパハマへハネムーンに出かけました。



●結婚式の様子



●但馬で知り合った友だちもお祝いに駆けつけました♪

幸せいっぱい
のふたり♡

information

●クリスマスパーティー

Tia恒例のクリスマスパーティー! 今年も一緒に楽しみませんか? ぜひ、ご参加ください。

(1) 子どものパーティー(豊岡支部)

- と き 12月8日(土) 午後6時30分～
- と ころ 豊岡市民プラザ ほっとステージ(アイティ7階)
- 参加費 小学生以上500円(非会員1,000円)
※保護者も参加可。なお、幼稚園以下無料
- 内 容 ゲーム、プレゼント交換他
※お子さんは、各自500円程度のプレゼントを持ってきてください。
- 服 装 自由。今年もオリジナルコスチューム大賞を決定します。おしゃれをしてきてね!
- 申込み 11月28日(水)までに必要事項(郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、学校・園名、連絡先)を明記の上、ハガキ・ファックス・メールで事務局までご連絡ください。
- *当日、午後3時から会場のセッティングを行います。お手伝いいただける方は事務局までご連絡ください。

(2) 一般のパーティー(豊岡支部)

- と き 12月7日(金) 午後6時30分～
- と ころ 豊岡市民プラザ 練習室A(アイティ7階)
- 参加費 無料(持ち寄りパーティー形式)
※自慢の料理(3~4人分)又はドリンクを持ってきてください。
- 服 装 自由

(3) クリスマスパーティー(日高支部)

- と き 12月16日(日) 午後6時~8時
- と ころ 日高農村環境改善センター 8号室
- 参加費 小学生以上200円(非会員 500円)
※持ち寄りパーティー形式。自慢の料理を一品持参ください。
- 内 容 ゲーム、プレゼント交換など
※各自500円程度のプレゼントを持参ください。
- 申込期限 12月7日(金)

●モンゴル高校生の受入

政府が実施する「21世紀東アジア青少年大交流計画」において、豊岡市ではモンゴルの高校生23名を11月14日~19日まで受け入れます。滞在中は、コウノトリを通じた環境への取り組みや日本・モンゴル民族博物館を視察予定です。またモンゴルにはない海も体験する予定です。協会では、日本の家庭や文化を体験するためのホームステイに協力します。

編集後記

地球温暖化で年々暑さが増しているような気がします。秋も深まり、会員のみなさんは体力を回復されましたでしょうか? 私と外国語の出会いが中学の英語の授業ですが、その後まったく進歩のかけらもなく、学校と名の付く世界から遠のき、ますます遠い存在です。先日外国の方から、ホテルのエレベーター内で尋ねられてドキッとしている私に反し、娘は難無く、何階で降りるのかを確認しあったりしており、うらやましさを実感したところです。

国際交流協会の事務局を担当する部署に勤務となったこともあり、最近任天堂のDSで英語漬けにチャレンジしてみたのですが、単語が頭から消えていくことに愕然とし、これはダメだとあきらめています。居直って日本人だから、国語を大切にしようと思気込んではいるものの、最近のパソコン普及により読めても書けない漢字の多さにまたしてもがっかり。でも英語よりは少しはましなようなので、手で書くことを心がけ、デジタルの時代だからこそアナログで挑戦することも必要だなんて言い聞かせる毎日です。(K.K)